

・行動計画

この戦略の目的を達成するための個別施策及び各施策ごとの実施内容、実施主体、スケジュールを定めた行動計画は、次のとおりである。なお、行動計画の実効性を確保するため、3年後における施策別の行動目標を設定するとともに、5年後における政策課題ごとの成果目標を設定した。⁵⁵

	項目	実施内容	実施主体	実施年次	3年後目標値 (行動目標)	5年後目標 (成果目標)
連携 新産業 の 創造	予防型社会 創造産業	・世界最先端研究開発への支援 (石川ハイテクセンシングクラスター事業)	産業政策課 ISICO	H16～	5億円/年補助	ベンチャー企業 設立件数 15社程度 特許出願件数 約120件
		・ビジネス創生のための苗床づくりネットワークの形成(ビジネスモデル研究会開催) ・及び中心となる企業群の発掘	産業政策課 ISICO	H16～ H15～	6回/年 1グループ/年	
		・健康福祉機器及び診断方法の研究開発の促進 による関連研究開発プロジェクト創出支援	産業政策課 ISICO 工業試験場	H17	3件/年創出	
		・予防型社会関連企業の誘致	産業政策課 産業立地課	H17	企業訪問数 5社/年	
		・地域医療先進モデル事業の推進	産業政策課 厚生政策課 ISICO 大学	H19	試行	
		・企業化の促進(商談会の実施等)	産業政策課 ISICO	H15～	商談成立件数 3件/年	
		・健康、集客交流などのサービス産業について、 先導的かつ革新的なビジネスモデル構築	産業政策課、 交流政策課	H17	研究開発プロ ジェクト創出 2件/年	
		地域ブランド 創造産業	石川県立大学の開学による食品・バイオ系の研 究機能の強化	県立大学	H17	
中小企業基盤整備機構による、食品・バイオ系 インキュベーションへの支援 ・入居支援 ・インキュベーションマネージャーの派遣	産業政策課	H18	・入居企業 20社程度 ・マネージャー 2名派遣			
食品産業と農林水産業の連携による県産食材 の生産増加につながる新商品開発への支援	消費流通課	H16～	地元産食材を 利用した新商 品開発 3商品/年			
農林水産業者と企業の連携のためのコーディネーター設置	農林水産政 策課	H17	マッチング件 数 10件/年			
県産食材の販路拡大・販売促進(県産食材を用 いたレストランフェア開催、首都圏有名食材店 でのキャンペーン)	消費流通課	H17	フェア、キャン ペーン開催8 回/年			
新たなブランド食材の発掘(市場調査、機能性 成分の分析等)	消費流通課	H17	H17中に策定			

55 参考として資料編 P133 に産業革新戦略関連 H17 年度予算を掲載

	項目	実施内容	実施主体	実施年次	3年後目標値 (行動目標)	5年後目標 (成果目標)
連携 新産業 の 創造	地域ブランド 創造産業	「アグリチャレンジャー支援事業」「民間結集型アグリビジネス創出技術開発事業」「アグリバイオ実用化・産業化研究」「食品産業における次世代型発酵技術の開発」「ブランドニッポン加工食品供給促進技術開発補助金」などの国等のプロジェクトへの応募支援	ISICO	H17	プロジェクト採択 2件/年	
		地域ブランド戦略を盛り込んだ知財戦略の策定	産業政策課	H17	H17中に策定	
	豊かさ創造産業 ソフトパワー産 業	石川映像紹介コンテンツの制作	産業政策課	H17	2テーマ/年 制作	映像の産地形成 ・映像素材の 利用件数 150件 ・国内外での 放映件数 15件
		webによる関連情報コンテンツの制作	産業政策課	H17	2テーマ/年 制作	
		素材流通システムの構築・運用	産業政策課	H17	素材データ数 10万件	
		国内外の放送・映画制作マーケットへのプロモーション	産業政策課	H17	プロモーション 件数 10件/年	
		日本の書府、世界の書府への発展へ向けた国際展開(国際学会等での発表など)	産業政策課	H17	取組数6件	
		県民への公募によるコンテンツ制作など	産業政策課	H17	2テーマ制作	
		書府参加企業による新たなビジネス展開支援	産業政策課	H17	5件/年支援	
	豊かさ創造産業 繊維新産業	ビジネスクリエーター育成研修の実施	産業政策課	H17	3人/年受講	繊維産業従事者 1人当たりの 製造品出荷額 15%アップ
IT業界との連携によるメーカーズブランド創出支援連絡会議の開催		産業政策課	H17	累計8回		
欧米のラグジュアリーブランドへのテキスタイル販売に関する各種支援		産業政策課	H17	5社支援		
有望産業と県内繊維企業とのビジネスマッチングの推進		産業政策課	H17	マッチング成 立件数 延べ 5件		
豊かさ創造産業 温新知故産業	・先端科学技術に関する研究開発を支援(国等大型研究開発プロジェクト実施)	産業政策課 工業試験場 ISICO	H17	1件	ベンチャー企業 設立件数: 8社程度 特許出願件数: 約15件	
	・ビジネス創生のための苗床づくりネットワークの形成(ビジネスモデル研究会開催)	産業政策課 工業試験場 ISICO	H17	5回/年		
	・研究開発の推進(研究開発プロジェクトの創出支援)	産業政策課 工業試験場 ISICO	H17	研究開発プロ ジェクト創出 2件/年		
	・研究開発拠点の設置(デジタルショールーム開設)	産業政策課	H19	開設準備着手		
	・開発した製品群の世界市場への展開支援	産業政策課	H19	商談会への出 展		
連携新産業の 創造を推進する ための施策	全県縦断キャラバンによる連携の掘り起こし	産業政策課 工業試験場 ISICO	H17	12回/年実施	連携による新事業 着手100件 国等の大型 プロジェクト 5件/年 採択	
	県内外の大学のコーディネーター等が一同に会し、交流・意見交換を行う「産学連携コーディネート協議会」の開催	産業政策課 ISICO	H17	1回/年実施		
	大学と企業のマッチングの場となるテーマ毎の「マッチング研究会」の設置	産業政策課 ISICO	H17	10研究会設 置		
	連携新産業創出の一貫支援体系の構築	産業政策課 ISICO	H17	25社/年支援		
	<連携新産業に係る創造拠点の形成 ~いしかわサイエンスパーク~>	産業政策課 ISICO	H17	2回開催		
	国等大型プロジェクト公募説明会の開催					

	項目	実施内容	実施主体	実施年次	3年後目標値 (行動目標)	5年後目標 (成果目標)
次世代型企業の育成	ニッチトップ企業等創出支援プログラム	県、工業試験場、ISICO職員によるキャラバン隊の編成による企業発掘の実施	産業政策課	H17	10社発掘	ニッチトップ企業等 15社創出
		次世代型企業の目利き、支援を行うための県外一流専門家によるネットワークの形成	産業政策課	H17	専門家20人登録	
		認定企業に対するオーダーメイド支援の実施	産業政策課 ISICO 工業試験場	H17	数社/年 特別支援	
	技術力強化への支援 (工業試験場の機能強化)	研究員の派遣支援制度の拡充	工業試験場	H17	2人/年	指導機能の充実
		小松産業技術専門学校での技術指導・相談支援の実施	工業試験場	H17	6回/年実施	
		小松、加賀地区での技術交流会の開催	工業試験場	H17	6回/年実施	
		能登地区での技術交流会の開催	工業試験場	H17	6回/年実施	
		新鋭試験分析機器の設置	工業試験場	H17	新鋭機器整備	
		重点研究分野調査の実施	工業試験場	H17	隔年	
		工業試験場の研究テーマに参画する企業を公募し、共同で研究開発を行う、企業参画型研究開発の実施	工業試験場	H17	3テーマ/年実施	
		産学官連携の要としての機能を強化するため、県内大学との人的交流の推進	工業試験場	H17	1人/年	
		モノづくり支援センターの拡充	工業試験場	H17	新鋭機器整備	
		産学官連携大型研究の実施	工業試験場	H17	5テーマ/年	
	全国的展開への支援	首都圏での販路開拓を支援するための展示会の開催	産業政策課 ISICO	H17	2回/年開催	首都圏とのビジネス拡大
		受注開拓懇談会の開催	産業政策課 ISICO	H17	2回/年開催	
		受注開拓アドバイザー、販路開拓アドバイザーによるサポート	産業政策課 ISICO	H17	300件/年	
		石川ブランド優秀新製品の認定	産業政策課 ISICO	H17	50件/年	
	国際的展開への支援	国際ビジネス全般に関する総合相談窓口機能の拡充	産業政策課	H17	デスクの支援件数 150件/年	サポート成功事例 50件 (事例集の作成)
		海外マーケット開拓に対する助成	産業政策課	H17	補助件数 5件/年	
		中国でのアンテナショップの開催、見本市への出展支援	産業政策課	H17	参加企業数 50社	
海外ビジネスネットワークの整備		産業政策課	H17	ネットワーク 名簿登録数 200件		
外国企業と県内企業とのビジネスマッチングの推進		産業政策課	H17	マッチングの 成立件数延べ 10件		
県内ビジネス環境等の情報発信		産業政策課	H17	5件/年		
知的財産の戦略的活用	本県の特性に合わせた知的財産戦略の策定	産業政策課	H17	H17中に策定	特許流通による経済的インパクト 30億円	
	知的財産戦略策定にあわせた広報戦略の実施	産業政策課	H17	-		
戦略的企業誘致の推進	県内大学研究者の県外企業との関わり調査の実施	産業立地課	H17	1回/年実施	戦略的誘致モデルによる企業誘致の拡大	
	市町村との連携強化による大規模投資への支援充実(最大3.5億円 知事特認制度創出)	産業立地課	H17	-		

	項目	実施内容	実施主体	実施年次	3年後目標値 (行動目標)	5年後目標 (成果目標)		
産業人材の総合的育成・確保	産業人材の質的向上	産学官連携による「地域経営塾(仮称)」の開講	産学官で構成する運営委員会	H17	20人/年受講	人材育成・確保基盤の確立		
	高度な産業人材の誘致	商工労働部内に高度専門技術人材の相談に一元的に対応する相談窓口の設置	産業政策課	H17	首都圏からの人材紹介体制整備			
		長期インターンシップ制度の整備	産業政策課	H17	制度確立			
		次世代型企業の目利き、支援を行うための県外の一流専門家によるネットワークの形成(再掲)	産業政策課	H17	専門家20人登録			
	産業人材の裾野の拡大	若者しごと情報館、ジョブカフェ石川の機能拡充	産業政策課 労働企画課	H17	若年者就職1,500人/年			
		若年者を対象とした1ヶ月以内の企業実習実施	労働企画課	H17	1,000人/年			
		次世代型企業の目利き、支援を行うための県外の一流専門家によるネットワークの形成(再掲)	産業政策課	H17	専門家20人登録			
	推進体制の整備	多様なプラットフォームの整備	県内外の有識者との意見交換の場としての「政策レビュー」の設置	産業政策課	H17		4回/年実施	
			企業の経営者同士が自由に意見を交わし交流を深めるような場「プレジデンシャルサロン」の設置	産業政策課	H18		1回/年実施	
「地域経営塾(仮称)」の実施(再掲)			産学官で構成する運営委員会	H17	20人/年受講			
県内外の大学のコーディネーター等が一同に会し、交流・意見交換を行う「産学連携コーディネート協議会」の開催(再掲)			産業政策課 ISICO	H17	1回/年開催			
大学と企業のマッチングの場となるテーマ毎の「マッチング研究会」の設置(再掲)			産業政策課 ISICO	H17	10研究会設置			
長期インターンシップ制度の整備(再掲)			産業政策課	H17	制度確立			
企業等との対話システム		全県縦断キャラバンによる連携の掘り起こし(再掲)	産業政策課 工業試験場 ISICO	H17	12回/年実施			
		ワンストップ窓口の整備(国際ビジネスサポートデスク等)	産業政策課	H18	窓口の拡大			
		地域別の産業活性化ミーティングの実施	産業政策課	H17	4回/年実施			